



にぎわう東根コミセン

収書の発行は可能か。

当局 現在も、利用者の求めがあれば領収書を発行している。町外延伸分も、求めがあれば発行する。

東根コミセン大規模改修

山田委員 現在の東根コミセンとサッカー場の共用状況は。サッカー大会時に休憩できる場所の整備は考えているか。

当局 外トイレの他、大規模大会時はコミセン施設を借りることもある。地元では、将来的にはカフェ等の考えもあるが、具体的にはまだである。

防犯灯で安全対策

竹田委員 防犯灯新設は何か。どういう要望があり、どう対応していくのか。

当局 今年度は10灯。次年度は、要望に合わせて新設と修繕を予定している。要望には、設置基準に照らし合わせたり、通学路安全点検を行い対応している。

民生費

住民主体の福祉拠点

丸川委員 福祉型小さな拠点づくり事業とは、どのようなものに支援するのか。

当局 地域住民が主体となり運営する高齢者の生活支援、介護予防のための拠点づくりに支援するもの。現在鮎貝に1カ所あり、来年度取り組みたいと考えている団体からも相談を受けている。

横山委員 運営団体の組織づくりや、人材育成に向けた支援はあるか。

当局 県主催の関連講座を受講いただいている。また、フォーラム開催や研修会を行っており、町民の皆様へ声をかけながら人材育成を進めたい。

病児保育の負担軽減

横山委員 働くパパ＆ママ子育て応援事業は、病児保育施設等の利用料の一部支援と理解している。これまでの経緯は。

当局 限られた条件の中で、病児保育に関して何ができるか検討してきた。他市町の病児保育施設を利用してある状況もあり、経済的負担軽減を目的に実施する。

衛生費

塩分取りすぎ注意

丸川委員 推定食塩摂取量検査の内容と、検査導入の背景は。

当局 健康診断の尿検査に併せて行うもので、一日の食塩摂取量がわかるもの。当町の健康の課題として、高血圧症の方が長年たくさんいるため。

視力等の検査体制は

横山委員 3歳児健診の視力と聴力の1次検査は家庭で実施するため、見逃しが生じる懸念がある。工夫はあるか。

当局 分かりやすい説明文を付けるほか、2次検査では保健師が検査状況等の聞き取りを行い、状況により改めて検査を行う。後で不安が生じないように進めたい。

不法投棄対策の充実

金田委員 近年の不法投棄の処理数量、種類、傾向は。

当局 平成30年度は960kg、31年度は910kg。主なものは、弁当、お菓子類、飲み物類、タイヤ、家電製品等で、農免道路などの山間部に多く、同じ場所に捨てられる傾向がある。

不法投棄はダメ！



なくそう食品ロス

丸川委員 全国的に食品ロス等ごみ問題が叫ばれる中、町民へのごみの排出量削減に対する、啓発の考え方は。

当局 ごみの減量、リサイクルの推進、適

正処理の3本柱で取り組み、それらを広報やホームページ、あるいは各種団体の会合に伺い周知する。



農林水産業費

6次産業化は大事、具体的な展開を

金田委員 具体的に、どのような事業を計画しているのか。

当局 産業戦略会議が事業実施主体となり、市場調査、商品開発等を行い、経費の2分の1を補助する。

金田委員 戦略会議の構成団体それぞれの役割分担があると思うが。

当局 関係団体と連携し、産業戦略会議内